

## 参 考

## 平成26年度計画における主な新規事項

## 【教育】

- 1 頁 ○人文社会科学研究科において平成26年度から秋季入学を導入する。  
○教育推進機構において、今後の教養教育の在り方について検討し、具体案を作成する。
- 3 頁 ○新入生保護者へのアンケート調査や保護者懇談会の実施等を踏まえ、保護者との連携を進めるとともに、新たに障がいを抱える学生とその保護者への支援策について検討を進める。  
○大都市圏における学生の就職活動支援の充実を図る。

## 【研究】

- 4 頁 ○脳疾患及び子どものこころに関する研究を行う。  
○「研究・イノベーション推進機構」を中心に、学外との連携体制を強化し、戦略的研究開発を推進する。

## 【附属病院】

- 6 頁 ○感染情報を共有することにより、地域の医療機関の感染対策強化に貢献する。  
○女性医師の勤務環境の向上を図る。  
○脳卒中集中治療室（SCU）設置に向けて整備を行うとともに、診療体制の充実を図る。  
○電子カルテの運用を開始する。
- 7 頁 ○各診療科から財務を担当する医師を選出し、分析及び経営改善を図る。

## 【業務運営の改善・効率化】

- 7 頁 ○学長がリーダーシップを発揮できる体制の整備等、ガバナンス機能の強化について、制度改正等を踏まえ検討する。  
○国立大学改革プランを踏まえ、教育研究組織の再編について検討する。
- 8 頁 ○国立大学改革を推し進めるための事業や本学の強み・特色を活かした事業に対し、学長のリーダーシップの下、戦略的に経費配分を行う。  
○経営協議会をペーパーレス会議とし、さらなる会議運営の効率化・合理化を図るとともに、学内において情報の共有化を推進する。

## 【財務内容の改善】

- 9 頁 ○「弘前大学コスト削減計画」に基づき、管理運営経費の削減に取り組む。

## 【その他業務運営】

- 9 頁 ○老朽施設の改修を促進するため、総合研究棟Ⅲ（保健学系）の改修工事を実施する。

## 別表（学部の学科，研究科専攻等） 収容定員の変更について

### ○医学部医学科

平成26年度から、「地域の医師確保対策2013」に基づき，地域医療に貢献する医師の養成を推進するため，入学定員を5人増加

| 平成25年度 |      | 平成26年度 |      |    |
|--------|------|--------|------|----|
| 学 年    | 収容定員 | 学 年    | 収容定員 |    |
| 1年次    | 107  | 1年次    | 112  |    |
| 2年次    | 125  | 2年次    | 127  | ※① |
| 3年次    | 125  | 3年次    | 125  |    |
| 4年次    | 125  | 4年次    | 125  |    |
| 5年次    | 120  | 5年次    | 125  | ※② |
| 6年次    | 110  | 6年次    | 120  | ※③ |
| 合 計    | 712  | 合 計    | 734  |    |

※① 「地域の医師確保対策2012」に基づく2人増（平成25年度）

※② 「経済財政改革の基本方針2009」に基づく5人増（平成22年度）

※③ 「緊急医師確保対策」に基づく5人増及び「経済財政改革の基本方針2008」に基づく5人増（平成21年度）